

不肖子孫之書

天

敘

予嘗評山人此話曰。見畫家縮國之用。畫家縮古
人名蹟於寸楮之間。時或模楷臨之。至其神化之日
益大。巨作隨我筆而成。甚易耳。嗟呼。山人經綸之
術。難用之天子之邦可也。而特以區區諸侯之言爲
話柄者。意盛取效於聖賢之法。而言必激切於當時
之事。山人其亦有所深慮於身諱也。歎山人爲予於
年之友。爲人長身巨首偉貌魁梧。性忽略而簡易。家
設解衣面。踞磅礴而坐。大人真客。曾不改其容。然當
其談術論事之時。風雨暴至。矢鋒四集。面緇大粗密。



レ親類七年く多クナルノ道理ニテ、其上世ニツ
レテ諸色高直ニ相成リ、如何ヤウニシテモ物ゴ
ト多端ニ廣ガリ易シ、悉クナクモ、故白川侯ノ思
召ノ如ク、何分ニモ今ノ世ヲ救フ術ハ聖人出ル
ビイヘ、此實素儉約ヨリ外ノコトハ決ノナキコ
トニテ、泳サラ武家ハ大名小名ニカギラズ世ト
一般ノ不知意ヨリ、政事ニテモ破レ殊ニ倍出方
上ハ三割減或ハ半減甚タシキハ、其餘ニモ減知
ゼラレ、誠ニ憐レナルアリサマナリ、其上家ノ持
チ方ハ、コレニ反シテ、分限ヲハズシテ、互ニ顔ヲ

張り合ヒ、士ノ恥ヘキコトヲ辱トモ思ハズ、タ
ニハ心アル者、身分ヲワキマヘ、儉素ヲ守レハ付
合ヒノアシキオト、膏ヒナスラウクテク思ヒ
止ムコトヲ得ズ、時風ニ染ミテ、友連レ難儀スル
ニ至ル、其上諸侯方ハ、江府御膝下ノ事ナレバ、
萬事古ヨリハ雜費イキマシニカサナリ、今日ノ
事ニ迫レテ、第一ノ武備、公邊御役儀ノ事ハ却
テ手薄ニ相成リ、其上火災吉凶水旱ノ不時ワク
ヒ、借金日増ニカサナリ、家中百姓マデモ今日ニ
迫レ、金銀ヲ才覺ニ日月ヲ送り、其ミキハ參勤交

愛憎其トハ賞罰並ル、論

一人ヲ使フハ義ヲ勵マズニアル事ヲ論ズ

君上諫ヲ納ル心得臣下諫ヲ奉ル心得方

一 酒ヲ戒ルハ國益ヲ興シ惡風ヲ除ク兩全ナ

ルヲ論ズ

一 國益ハ農業産業ヲ勸ルニアルヲ論ズ

一 賄賂ヲ固ク禁ズルガ國政ノ基本タルヲ論

ズ

一 藩嗣ヲ絶ツハ人ノ惑ヲ解キ賞ヲ除クノ善

政ナルヲ論ズ

政事篇

丹後逸民 鬼國山人 著

讚南處士 九方生肇 校

政事篇

重役ハ人ヲ日利スルガ先務タル論

君上ハ勿論ナリ家老重臣ナドノ政事ニアツカ

ル人ハ人ヲ日利スルヲ己ガ役前ト心得テ然ル

ベト程ノ大切ノ事ガテノリコノ日利出來ヌ人

ハ其任ニアテズ日利サヘ出來レバ賞罰ハ自ラ

ミダレズ勝手取り直シニ付テモ飽アル人ヲ用

